

# 2020年度大学入試センター試験概況分析

河合塾

2020/2/7

このほど、大学入試センターから 2020 年度大学入試センター試験（以下、センター試験）の実施結果が発表され、受験者数、科目別平均点などが判明した。次年度よりセンター試験に代わり、大学入学共通テストが始まる。以下、最後となった、今年度のセンター試験の概況を振り返る。

## ■志願者数・受験者数ともに減少

2020 年度センター試験は 1 月 18・19 日の 2 日間にわたり、全国 689 箇所の試験会場で実施された。

今年は、「世界史 B」で設問に誤解を招く恐れのある表現が含まれていたとして、受験生全員に得点（2 点）を与える措置が取られた。このほか、埼玉県の試験会場では試験中のスマートフォンの使用による不正行為が 1 件あった。該当の受験生の成績は全科目無効とされた。

【図表 1】はセンター試験の志願者・受験者数推移である。今年度の志願者数は、18 歳人口の減少などが影響し、557,699 人（前年比 96.7%）と前年から減少した。受験者数も 527,072 人（前年比 96.5%）と前年から減少、受験率（受験者数／志願者数）も昨年の 94.7%から 94.5%とややダウンした。受験者の減少については、各大学による推薦・AO入試の拡大により、早期に進学先を決定した受験生が例年以上に多かったことなどが要因として考えられる。

【図表 2】は受験科目数別の受験者数である。受験者全体は前年比 96%と減少したが、とくに私立大の志望者が中心となる 3 科目受験者数で前年比 94%と減少率が高くなった。2019 年度の私立大入試では一般入試に比べ、センター方式で志願者が大きく増加し、難化が目立った。これを警戒し、センター方式で私立大の受験を検討する受験生が減少したことが要因と考えられる。

## ■科目別平均点の変化

【図表 3】は大学入試センターが公表した主な科目の平均点と受験者数の一覧である。

英語では「筆記」「リスニング」とともに平均点が昨年よりダウンした。数学でも、「数学 I・数学 A」「数学 II・数学 B」とともに平均点がダウンした。とくに「数学 I・数学 A」については、7.8 点と大幅にダウンしており、現行課程に移行した

【図表 1】センター試験 志願者数・受験者数推移

年度	志願者数	受験者数				受験率
		総数	本試験のみ	追試験または再試験のみ	本+追・本+再	
2010	553,368	520,600	519,707	453	440	94.1%
2011	558,984	527,793	527,405	204	184	94.4%
2012	555,537	526,311	525,838	129	344	94.7%
2013	573,344	543,271	542,943	233	95	94.8%
2014	560,672	532,350	531,987	158	205	94.9%
2015	559,132	530,537	530,177	280	80	94.9%
2016	563,768	536,828	536,659	106	63	95.2%
2017	575,967	547,892	547,391	301	200	95.1%
2018	582,671	554,212	553,762	320	130	95.1%
2019	576,830	546,198	545,588	491	119	94.7%
2020	557,699	527,072	526,833	171	68	94.5%

※大学入試センター資料より  
※受験率は受験者数(総数)／志願者数

【図表 2】センター試験 受験科目数別の受験者

受験科目数	受験者数			前年比
	18年度	19年度	20年度	
8科目	9,812	8,952	7,915	88%
7科目	296,661	295,090	287,427	97%
4-6科目	102,748	98,967	95,917	97%
3科目	126,012	123,605	115,639	94%
1-2科目	18,979	19,584	20,174	103%
合計	554,212	546,198	527,072	96%

※大学入試センター資料より

【図表 3】センター試験 主要科目平均点・受験者数(本試験)

教科・科目名	平均点			受験者数			
	19年度	20年度	差	19年度	20年度	前年比	
英語	筆記	123.30	116.31	-7.0	537,663	518,401	96%
	リスニング	31.42	28.78	-2.6	531,245	512,007	96%
数学①	数学 I	36.71	35.93	-0.8	5,362	5,584	104%
	数学 I・数学 A	59.68	51.88	-7.8	392,486	382,151	97%
数学②	数学 II	30.00	28.38	-1.6	5,378	5,094	95%
	数学 II・数学 B	53.21	49.03	-4.2	349,405	339,925	97%
理科①	国語	121.55	119.33	-2.2	516,858	498,200	96%
	物理基礎	30.58	33.29	+2.7	20,179	20,437	101%
	化学基礎	31.22	28.20	-3.0	113,801	110,955	97%
	生物基礎	30.99	32.10	+1.1	141,242	137,469	97%
	地学基礎	29.62	27.03	-2.6	49,745	48,758	98%
理科②	物理	56.94	60.68	+3.7	156,568	153,140	98%
	化学	54.67	54.79	+0.1	201,332	193,476	96%
	生物	62.89	57.56	-5.3	67,614	64,623	96%
	地学	46.34	39.51	-6.8	1,936	1,684	87%
地歴	世界史 A	47.57	51.16	+3.6	1,346	1,765	131%
	世界史 B	65.36	62.97	-2.4	93,230	91,609	98%
	日本史 A	50.60	44.59	-6.0	2,359	2,429	103%
	日本史 B	63.54	65.45	+1.9	169,613	160,425	95%
	地理 A	57.11	54.51	-2.6	2,100	2,240	107%
	地理 B	62.03	66.35	+4.3	146,229	143,036	98%
公民	現代社会	56.76	57.30	+0.5	75,824	73,276	97%
	倫理	62.25	65.37	+3.1	21,585	21,202	98%
	政治・経済	56.24	53.75	-2.5	52,977	50,398	95%
	倫理政治・経済	64.22	66.51	+2.3	50,886	48,341	95%

※大学入試センター資料より

2015年以降最低点となった。翌年に共通テストを控え、今年のセンター試験にも一部で新しい形式の出題や、共通テストを意識したような出題がみられた。なかでも「数学Ⅰ・数学A」は、複雑な設定で解答方針が立てにくい問題や参考書等であまりみかけない目新しい問題が出題され、苦戦した受験生が多かったようである。なお、国語でも平均点はダウンし、主要3教科はすべて平均点ダウンとなった。

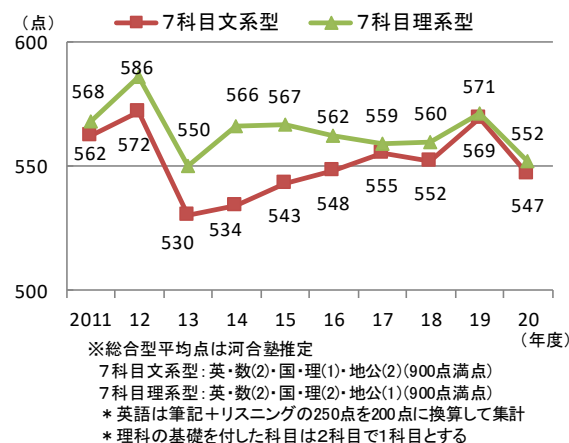
理科①では、最も選択者の多い「生物基礎」の平均点が昨年から1.1点アップしたが、次に選択者の多い「化学基礎」の平均点は昨年から3.0点ダウンした。理科②では、受験者の多い「物理」の平均点が昨年から3.7点アップした。地歴・公民では、「地理B」「倫理、政治・経済」などで平均点がアップした。4単位科目の平均点は、昨年に引き続きいずれも6割を超えている。なお、理科②、地歴B、公民2単位科目の科目間の平均点差が大きいとき実施される得点調整は、実施されなかった。

### ■総合型平均点は文理ともにダウン

【図表4】は河合塾が推定するセンター試験の7科目型の平均点推移である。今年度の平均点は7科目文系型(900点満点)が547点(前年差-22点)、7科目理系型(900点満点)が552点(前年差-19点)となった。

英語、数学、国語の主要3教科の平均点ダウンが、総合の平均点ダウンの最大の要因となった。なお、7科目理系型では、「物理」や選択者の多い「地理B」などで平均点がアップしており、7科目文系型に比べ平均点のダウン幅が小さくなった。

【図表4】センター試験 総合型平均点推移



### ■得点分布—中～高得点層の受験生の減少

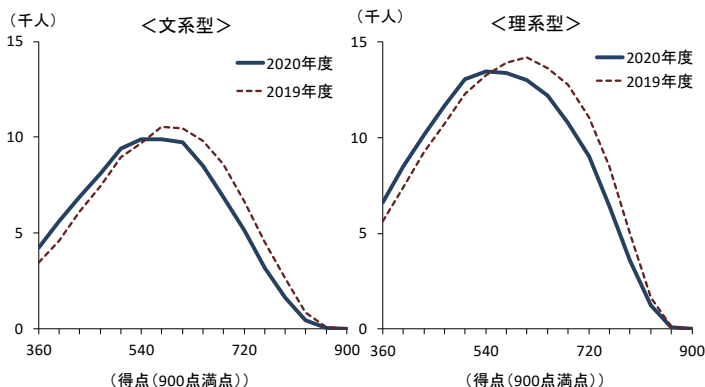
【図表5】は河合塾が実施した自己採点集計「センター・リサーチ」参加者の得点分布である。

7科目型では、文系・理系型とも540点(得点率6割)以上の得点層が昨年から減少しており、グラフも大きく左側にシフトした。また、得点率8割以上の高得点層は文系型で約3割減、理系型で約2割減となった。今年のセンター試験は平均点がダウンしただけでなく、高得点を取りにくい状況だったことがうかがえる。

3教科型の得点分布をみても、7科目型と同様に文系・理系型ともに300点(得点率6割)以上の得点層が昨年から減少し、グラフも左側にシフトした。とくに、理系生がおもに受験する「英・数・理型」では「英・国・数 or 地公型」に比べ、成績上位層の減少が目立ち、グラフも7科目型などと比べてもシフト幅が大きい。科目数が少ない分、英語、数学の平均点ダウンが大きく影響している。

【図表5】センター・リサーチ 受験者の得点分布

【7科目 受験者の得点分布】



【3教科 受験者の得点分布】

